

# <ジュエリー・デー「宝石の魅力を考える」受講レポート>

—JGS 宝石勉強会@ZoomMeetingに参加させていただいて—

天然石の店 コオリネコ  
椿 ちひろ

講師： 古屋正貴（ふるや・まさき）様

1.日時： 2020年11月11日

2.主催： 日本宝石協会

3.内容： 「宝石の魅力を考える」

11月11日は宝石記念日『ジュエリー・デー』という事で、その日に合わせて開催されたJGS 宝石勉強会@ZoomMeetingに参加させていただきました。

昨年5月に長年住んだ東京を離れ、岩手県の実家敷地内にアトリエを移転したため、なかなか専門的な勉強会に参加できず残念に思っていました。幸か不幸か社会情勢の変化のおかげで、東京に行かずとも勉強会に参加できる機会を頂き大変感謝しております。

講師の古屋様が病み上がりとの事だったので、一刻も早いご回復を願っております。

今回のテーマが「宝石の魅力を考える」という事で、なぜ宝石が綺麗に見えるのか？

人はなぜ魅了されてしまうのか？その疑問の答えの一端を提示していただき、ぼんやりとか勘でとらえていた宝石の魅力や石選びに科学的根拠が出来ました。それを踏まえる前と後では石やルース選びにあきらかに違いが出て、その選択に自信が持てるし、接客時にも違いが出てくると嬉しく思います。

私事で恐縮ですが、独学に近い状態で宝石のファセットカットをやっているのも、屈折率と反射の関係や分散度はカットをやる上でとても参考になりました。

人間の体の構造によるの左目・右目の見え方の違いを生かしたカットの作り方は、面の角度を決めるうえでとても重要で効果的な情報でした。

今後のカットデザインに取り入れて行こうと思います。

—後半のカラーストーンについて—

以前は彩度の高い強い色のカラーストーンが人気だったが、最近は明るいパステルカラーの石が人気との事。

また、web販売の場面も多いので、ディスプレイで再現できないカラーがあり色再現の難しい石を教えて頂いた事は、扱う石の選定や写真の撮り方を工夫する上でとても有意義な情報でした。

蛍光の有る無しによる見え方への影響や、インクルージョンと産地の詳しい解説・

含まれる元素による色の傾向の違いなど、いつもながら古屋所長様の研究心と真摯な姿勢には頭が下がります。

とても深く専門性の高い膨大な情報を、まとめて一回の講義で受けれたことはとてもラッキーでした。

今後ともこのような勉強会に是非参加させていただきたいと思います。

講師の古屋所長様・日本宝石協会 のスタッフの皆様、このような機会を頂き本当にありがとうございました。